

第42回 国際親善大会

主 催 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 佐藤 信利
ディレクター 古川 諒 サブディレクター 野中 裕美
レフェリー 伊藤 弘
大会運営係 三〇会／港区テニス連盟

日 時 2025年9月23日(祝) 8:00～17:00 雨天中止(小雨の場合決行)

会 場 麻布運動場テニスコート(砂入り人工芝) 港区南麻布5-6-33
当日の連絡先 日本人枠 090-7877-0496(港区テニス連盟 黒田)
外国人枠 070-1545-0316(三〇会 伊藤)

集合時刻 受付時間7:50～8:20 この時間内に受付をしてください。
受付をした方は、テニスコートでウォーミングアップができます。
10分程度を目安に交代してください。
8:30から開会式、記念撮影を行い、その後、試合開始となります。

試合方法 4チーム×2ブロックによるリーグ戦後、順位別トーナメントを行います。
◎リーグ戦:6ゲーム先取 ミックスダブルス ※天候・気温によっては4ゲーム先取に変更
1チーム6名(男子3名+女子3名)とし、8チーム(A-Hチーム)を2ブロックに分けて行う。
◎順位別トーナメント:6ゲーム先取 男子ダブルス・女子ダブルス・ミックスダブルス
予選リーグの結果、各ブロック1位・2位・3位・4位のチーム同士の対決とする。
※予選リーグが4ゲーム先取の場合は各ブロック1・2位、3・4位トーナメントに変更
アップは全試合、各サイドサービス2本のみ セルフジャッジ・ノーアドバンテージスコアリング方式
※天候や進行により変更する場合があります。

表 彰 優勝・準優勝 ※賞品になる品物がありましたらお持ちください。

そ の 他

- ・試合球は主催者がダンロップフォートを用意する。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」最新版に準じる。

セルフジャッジについて(選手の義務)

・判定とコール

- (1)サーバーはサービスの前に、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンスする。プレーヤー同士、その時点のスコアを確認する。
- (2)ネットより自分側のコートについて判定とコールをする。相手にはっきりと分かる声とハンドシグナルを使って速やかに行う。
※「フォールト」「アウト」「グッド」はネットから自分側のプレーヤー・チームのいずれかがコールでき、その判定が成立する。
※「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」は両プレーヤー・チームのいずれかがコールでき、その判定が成立する。
※コート外からの妨害による「レット」のコールは両プレーヤー・チームができる。
- (3)ダブルスの判定とコールは、1人のプレーヤーが行えば成立する。ペア両選手の判定が食い違った場合はそのペアの失点となる。
ペアの判定が食い違ったとしても「フォールト」「アウト」とコールしたプレーヤーが「グッド」に訂正し返球が正しく相手コートに入った場合は1回目限り故意ではない妨害としてポイントレット(ポイントのやり直し)となる。

- ・試合が終了したら、勝利チームはスコアを大会本部にあるスコアボードにあるスコアカードに結果を記載する。